



平成 19年 3月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19年 1月 25日

上 場 会 社 名 株式会社 オービック

(コード番号 4684 東証第1部)

(URL <http://www.obic.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役会長兼社長 野田 順弘

責任者役職・氏名 常務取締役経営企画室長 加納 博史

(TEL: (03) - 3245 - 6510)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等の計上基準・・・法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 19年 3月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18年 4月 1日 ~ 平成 18年 12月 31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期 第3四半期	33,160	(4.9)	9,030	(16.3)	11,654	(18.2)	7,367	(19.0)
18年 3月期 第3四半期	31,604	(2.0)	7,764	(4.8)	9,857	(13.3)	6,189	(14.3)
(参考) 18年 3月期	45,749		12,586		15,220		9,394	

	1株当り四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当り 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年 3月期 第3四半期	759	03	758	94
18年 3月期 第3四半期	638	94	-	-
(参考) 18年 3月期	965	43	-	-

(注) ()内のパーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

18年3月期 第3四半期及び18年3月期における潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、期中平均株価が新株予約権の行使価格より低く、1株当たり四半期(当期)純利益が希薄化しないため、記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報など]

当第3四半期における我が国経済は、世界経済が順調に回復する中、内外需ともに好調さが持続し、いざなぎ景気を超える景気拡大期間となっております。外国為替が円安傾向で推移していることもあり、自動車関連やデジタル家電を中心とする輸出が順調な拡大を見せ、好調な企業収益を牽引しております。高水準で推移する企業収益をもとに、更なる事業拡大に向けた設備投資は力強く推移しております。個人消費については依然として低水準で推移しておりますが、雇用環境、個人所得については緩やかながらも改善基調にあり、今後の個人消費への転化が望まれます。この先も経済全般は、アメリカ経済の動向やエネルギー価格などに注意が必要ではあるものの、企業部門の好調が家計部門へ波及する中で、安定的な成長が継続するものと考えます。

そのような中、政府は日本銀行と一体となって、マクロ経済運営に関する基本的視点を共有し、物価の安定に努めるなど、今後の民間主導による持続的な成長に向けた取り組みを強化しております。

当情報サービス業界は、企業収益が好調に推移する中、更なる経営効率化や事業拡大に向けた情報化投資意欲の活発化が見受けられます。また、2006年11月に公表された日本版SOX法の実施基準(公開草案)において、IT統制の重要性、有効性が重要視されており、業務プロセスの見直しも含めた情報システム再構築のニーズが、大企業から中小企業まで業種を問わず拡大してきております。

このような経済状況のもとで、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、期首より取り組んでいる、従来の期末集中売上による採算性・収益性の悪化を回避するための「売上の平準化」を引き続き推進してまいりました。主力事業においては、統合業務ソフトウェア「OBIC7exシリーズ」の会計情報システムや販売情報システムを軸とした基幹システムの構築が中堅・中小企業マーケットを中心に幅広い産業で求められ、一方、業種・業務別のソリューションにおいては、金融機関向けソリューションなどが伸長しております。

この結果、当第3四半期の業績は、連結売上高331億60百万円(前期比4.9%増)、連結営業利益90億30百万円(同16.3%増)、連結経常利益116億54百万円(同18.2%増)、連結当期純利益73億67百万円(同19.0%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期 第3四半期	116,636	102,617	88.0	10,569 37
18年 3月期 第3四半期	104,829	91,720	87.5	9,540 06
(参考) 18年 3月期	113,916	97,679	85.7	10,066 44

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年 3月期 第3四半期	5,747	12,434	1,531	21,153
18年 3月期 第3四半期	5,491	11,087	3,375	25,335
(参考) 18年 3月期	9,293	12,693	1,532	29,372

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報など]

当連結会計年度第3四半期末における現金及び現金同等物は、211億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ、82億19百万円減少いたしました。各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動の結果増加した資金は、57億47百万円であります。これは主に、税金等調整前当期純利益が116億30百万円計上された一方で、売掛金の回収を促進したことによる売上債権の減少28億19百万円が計上されたことや持分法による投資利益11億97百万円、仕入債務の減少9億22百万円及び法人税等の支払い62億11百万円が発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動の結果減少した資金は、124億34百万円であります。これは主に投資有価証券の取得に131億71百万円、3ヶ月を超える定期預金の預入に10億円の支出が発生した一方、投資有価証券の売却収入を17億76百万円計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動の結果減少した資金は15億31百万円であります。これは配当金の支払17億46百万円が発生した一方、自己株式の売却による収入2億15百万円を計上したことによるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

3. 19年 3月期の連結業績予想 (平成 18年 4月 1日 ~ 平成 19年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	48,200	16,400	10,100

[業績予想に関する定性的情報など]

当社の業績は過去、第2・第4四半期に集中する傾向がありました。当期においては売上の平準化に努めておりますが、受注残の状況から業績は概ね計画通りに推移しており、当期の業績予想に修正はありません。

以 上

(添付資料)

(1) (要約) 第3四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 第3四半期 (平成17年12月31日現在)		当連結会計年度 第3四半期 (平成18年12月31日現在)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
		%		%			%
(資産の部)							
流動資産							
1 現金及び預金	27,335		26,353		981	33,572	
2 受取手形及び売掛金	5,383		5,242		141	8,062	
3 有価証券	1,330		-		1,330	-	
4 たな卸資産	863		896		32	658	
5 その他	1,951		2,271		319	1,317	
流動資産合計	36,863	35.2	34,763	29.8	2,100	43,610	38.3
固定資産							
1 有形固定資産	28,191		27,836		354	28,090	
2 無形固定資産	103		93		10	115	
3 投資その他の資産	39,670		53,942		14,271	42,100	
固定資産合計	67,965	64.8	81,872	70.2	13,907	70,306	61.7
資産合計	104,829	100.0	116,636	100.0	11,807	113,916	100.0
(負債の部)							
流動負債							
1 支払手形及び買掛金	3,837		3,937		99	4,859	
2 未払法人税等	1,262		1,492		229	3,534	
3 その他	4,306		4,633		326	3,774	
流動負債合計	9,407	9.0	10,063	8.6	656	12,168	10.7
固定負債							
1 退職給付引当金	3,089		3,375		285	3,104	
2 役員退職慰労引当金	578		548		29	593	
3 その他	33		31		1	370	
固定負債合計	3,701	3.5	3,955	3.4	253	4,068	3.6
負債合計	13,108	12.5	14,018	12.0	909	16,236	14.3
(純資産の部)							
株主資本							
1 資本金	19,178	18.3	19,178	16.4	-	19,178	16.8
2 資本剰余金	19,422	18.5	19,530	16.7	107	19,518	17.1
3 利益剰余金	57,210	54.6	65,991	56.6	8,781	60,415	53.0
4 自己株式	7,116	6.8	5,166	4.4	1,950	5,370	4.7
株主資本合計	88,694	84.6	99,533	85.3	10,839	93,742	82.2
評価・換算差額等							
1 その他有価証券評価差額金	4,208	4.0	4,266	3.7	58	5,119	4.5
2 土地再評価差額金	1,182	1.1	1,182	1.0	-	1,182	1.0
評価・換算差額等合計	3,025	2.9	3,084	2.7	58	3,937	3.5
純資産合計	91,720	87.5	102,617	88.0	10,897	97,679	85.7
負債・純資産合計	104,829	100.0	116,636	100.0	11,807	113,916	100.0

(2) (要約) 第 3 四半期連結損益計算書

(単位 : 百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 第 3 四半期 〔 自 平成17年 4月 1 日 〕 〔 至 平成17年12月31日 〕		当連結会計年度 第 3 四半期 〔 自 平成18年 4月 1 日 〕 〔 至 平成18年12月31日 〕		前年同期比	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
		%		%		%
売上高	31,604	100.0	33,160	100.0	1,556	104.9
売上原価	17,178	54.4	17,110	51.6	67	99.6
売上総利益	14,425	45.6	16,049	48.4	1,623	111.3
販売費及び一般管理費	6,661	21.0	7,018	21.2	357	105.4
営業利益	7,764	24.6	9,030	27.2	1,266	116.3
営業外収益	2,107	6.6	2,631	7.9	524	124.9
営業外費用	14	0.0	8	0.0	6	57.5
経常利益	9,857	31.2	11,654	35.1	1,796	118.2
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	-
特別損失	37	0.1	24	0.1	13	64.5
税金等調整前当期純利益	9,820	31.1	11,630	35.0	1,810	118.4
法人税、住民税及び事業税	3,630	11.5	4,263	12.8	632	117.4
当期純利益	6,189	19.6	7,367	22.2	1,177	119.0

(3) (要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度 第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	当連結会計年度 第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	前年同期比
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		9,820	11,630	1,810
減価償却費		406	337	69
持分法による投資利益		1,006	1,197	191
売上債権の減少額		2,760	2,819	59
たな卸資産の増加額		163	238	75
仕入債務の減少額		1,048	922	126
法人税等の支払額		5,189	6,211	1,021
その他		87	469	382
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,491	5,747	255
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		2,000	1,000	1,000
有価証券の取得による支出		1,880	-	1,880
有価証券の売却による収入		550	-	550
投資有価証券の取得による支出		10,759	13,171	2,411
投資有価証券の売却による収入		3,159	1,776	1,382
有形固定資産の取得による支出		122	42	79
無形固定資産の取得による支出		7	8	0
その他		26	10	36
投資活動によるキャッシュ・フロー		11,087	12,434	1,347
財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額		1,262	1,746	483
自己株式の取得による支出		2,233	0	2,233
自己株式の売却による収入		121	215	93
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,375	1,531	1,843
現金及び現金同等物の増減額		8,970	8,219	751
現金及び現金同等物の期首残高		34,305	29,372	4,932
現金及び現金同等物の期末(12月末)残高		25,335	21,153	4,181

(4) (要約) 第3四半期連結販売及び受注の状況

販売実績

(単位：百万円)

期 別 品 目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
システムインテグレーション事業	19,558	61.9	20,806	62.8	1,248
システムサポート事業	7,620	24.1	7,936	23.9	315
オフィスオートメーション事業	4,424	14.0	4,416	13.3	7
合 計	31,604	100.0	33,160	100.0	1,556

受注実績及び受注残高

(単位：百万円)

期 別 品 目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		増 減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
システムインテグレーション事業	22,337	15,900	22,400	14,871	62	1,028
システムサポート事業	9,381	12,364	10,025	14,352	644	1,987
オフィスオートメーション事業	4,395	507	4,470	735	75	227
合 計	36,114	28,772	36,897	29,959	783	1,186